

「みなとオアシス北浦臨海パーク」 登録証交付式を開催しました

平成30年8月16日（木）、「きたうら納涼花火大会」（於：延岡市北浦町古江港 北浦臨海パーク）において、「みなとオアシス北浦臨海パーク」の登録証交付式を行いました。

今回の登録により、宮崎県では、細島港（H29.7.7 登録）、油津港（H30.5.20 登録）に続き3ヶ所目の登録となります。（全国では121ヶ所目、九州では15ヶ所目（下関港含む））

当日は、多くの来場者に見守られながら、宮崎県知事や県議会議員、市長ご臨席のもと、村岡九州地方整備局副局長より、読谷山延岡市長に登録証が手渡され、読谷山市長から、「北浦の水産物は、東京で高い評価を得ている。今回の登録によって、日本で一番美味しい“みなとオアシス”になることと確信している。これから地域経済を活力あるものとするための効果的な施策の展開を図っていききたい」と挨拶がありました。

最後に、登録を記念して「鏡開き」を行い、盛大に幕を閉じました。

今後、当みなとオアシスを中心に、地域活性化や観光振興の取り組みが促進されることを期待致します。



（左 村岡九州地方整備局副局長、右 読谷山延岡市長）



※「みなとオアシス」、「みなとオアシス北浦臨海パーク」の詳細については、下記 URL の記事をご覧ください。

http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/press/press_files/20180814.pdf